

播磨産業技術情報

発行日:2017年2月1日

Vol.244

各種情報

- ・ものづくりシンポジウム2017のご案内
- ・先端技術セミナー2017のご案内
- ・ひょうご水ビジネス研究会 特別サロンのご案内





ものづくりシンポジウム2017のご案内

近年、製造業を中心に、インターネットを通じて、あらゆるモノがネットワークでつながるIoT (Internet of Things) が注目を集めています。IoTは製造業の喫緊の課題である生産性の向上や人材不足の解消に大きな役割を果たすことが期待されます。しかしながら、多くの中小企業においてはIoTへの理解が進んでおらず、活用に取り組んでいる企業は少ないのが実情です。

そこでIoTを活用して成果を上げている大企業および中小企業での取り組みを紹介するシンポジウムを(公財)ひょうご科学技術協会等で共同開催します。

この機会に是非、ご参加ください。

日時	平成29年2月13日(月) 講演会:14:30~17:20 (受付開始 14:00) 交流会:17:30~18:30
場所	姫路商工会議所2階 大ホール(姫路市下寺町43)
内容	<p>【講演1】「青梅から世界に向けてのものづくり」 武州工業(株) 代表取締役 林 英夫 氏</p>  <p>【講演2】 「IoTによる生産改革 コマツの取り組み」 コマツ(株)小松製作所) 専務執行役員CIO兼情報戦略本部長 生産・産機事業管掌 高橋 良定 氏</p> 
定員	100名(先着順)
参加費	無料(交流会参加は3,000円)
申込方法	参加ご希望の方は、①URL(https://www.himeji-cci.or.jp/2016/12/12141)からお申込みいただくか、②参加申込書をダウンロードし、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにて申し込みください。
問合せ先	姫路商工会議所 中小企業相談所 産業政策担当 TEL:079-223-6555 FAX:079-288-0047 E-mail: kougyou@himeji-cci.or.jp

先端技術セミナー2017のご案内

高度産業科学技術研究所では、放射光施設「ニュースバル」を利用して、幅広い分野の基礎的及び先導的な研究開発や実用化のための研究開発を行っています。ここ1年間の研究成果の報告を目的として、下記のとおり開催いたします。

日時	平成29年3月3日(金)13:00~17:20(講演会)17:30~19:00(交流会)
場所	イーグレひめじ(姫路市本町68番290)
内容	<p>【基調講演】「放射光二次元光電子分光による活性サイト周りの3次元原子配列解析」 大門 寛 氏(奈良先端科学技術大学院大学 教授)</p> <p>【講演1】「次世代半導体フォトマスク部材の開発とニュースバル放射光による評価」 小野 陽介 氏(三井化学株式会社 機能材料研究所 主任研究員)</p> <p>【講演2】「放射光先端分析研究センターの開設と最近の成果」 新部 正人 氏(兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 准教授)</p> <p>【講演3】「放射光光化学反応を用いた機能性デバイスへの展開」 山口 明啓 氏(兵庫県立大学 高度産業科学研究所 准教授)</p> <p>【ポスターセッション】 【招待講演】 “Photons for Food and Medicine – Possible uses of Modern Gamma Ray Beam Facilities” Prof. Chary Rangacharyulu (University of Saskatchewan, Canada)</p>
参加費	無料(懇親会参加3,000円)
申込方法	PDF(http://www.lasti.u-hyogo.ac.jp/shinki/2017lastiseminar.pdf)をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXまたは、E-mailにて、お申込みください。
問合せ先	兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所事務局 TEL:0791-58-0249 FAX:0791-58-0242 E-mail: cast-clerk@lasti.u-hyogo.ac.jp

ひょうご水ビジネス研究会 特別サロンのご案内

今回のテーマは「日本創生と水ビジネス」。
関西から水ビジネスを盛り上げ、地方創生そして日本創生について一緒に考えましょう。

日時	平成29年2月6日(月)14:30~(14:00開場)17:45~交流会
場所	臨床研究情報センター(TRI)2階 第1研修室(神戸市中央区港島南町1-5-4)
内容	<p>・ひょうご水ビジネス研究会の取組み (公財)新産業創造研究機構 地域イノベーション推進部長 時本 博司 氏</p> <p>・講演Ⅰ「生物を用いた下排水からの資源回収～有価金属類回収に焦点を当てて～」 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 教授 池 道彦 氏</p> <p>・講演Ⅱ「道頓堀川の水環境改善と賑わいの創出」 大阪市建設局水環境担当部長 佐崎 俊治 氏</p> <p>・講演Ⅲ「『発信型三方よし』で日本創生と地方創生～伊藤園等の事例も踏まえて～」 株式会社 伊藤園 常務執行役員 CSR推進部長 笹谷 秀光 氏</p>
研究会費	無料(交流会参加のみ1,000円)
申込方法	PDF(http://www.niro.or.jp/n_admin/nw.pdf/2_455.pdf)をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXまたは、E-mailにて、お申込みください。
問合せ先	(公財)新産業創造研究機構 地域イノベーション推進部 TEL:078-306-6804 FAX:078-306-6812 E-mail: water@niro.or.jp

【発行】公益財団法人ひょうご科学技術協会 播磨産業技術支援センター

兵庫県姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館2階
TEL:079-287-1212 FAX:079-287-1220
URL: <http://www.hyogosta.jp/>

—編集後記—

2月といえば節分。節分とは、立春の前日の「季節の分かれ目の日」を意味します。本来は年に4度ある節分ですが、日本では特に立春の日を一年の始まりとして尊び、無病息災を願って豆まきが行われるようになったそうです。どうぞよい春を皆様を迎えられますように。

